学校番号	1011

令和８年度　学ヒューマンサービス科

教科	学ﾋｭｰﾏﾝｻｰﾋﾞｽ	科目	(学)経済学とお金の話	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生活にかかるお金について実際の計算などを通じて興味・関心を深めるため
・将来のライフワークバランスへの理解をより一層深めるため

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・税制や法律、生命保険のしくみなどを学び理解している。
・投資を学び、そのしくみを理解している。

【思考力、判断力、表現力等】
・税制や法律などのしくみを理解し、自分の意見を説明することができる。

【学びに向かう力、人間性等】
・授業に参加し、ワークシートや感想文等で自分の意見・考えを明確に発表し、また他の生徒の意見・考えを理解しようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・税制や法律などから身の回りのお金の動きまで、ひとつひとつ理解している。	・学んだ様々な仕組みを理解したうえで、自らの人生を切り拓いていくために自分の意見を述べることができる。	・学習の成果を生かし、主体的に理解を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	金融リテラシー	・お金のしくみ ・お金の種類	a:お金の本質、種類を理解する。 b:学んだ知識を自分の人生と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:よりよいお金とのかかわり方を主体的に見出そうとしている。	考査	考査 感想文	感想文
	ライフプラン	・総務省「家計調査」 ・就きたい仕事	a:家計の内容を理解する。 b:学んだ知識を自分の人生と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:よりよい仕事とのかかわり方を主体的に見出そうとしている。	考査	考査 感想文	感想文
2	働き方	・年収と時給 ・働く種類	a:仕事の種類や年収と時給の違いを理解する。 b:学んだ知識を自分の人生と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:よりよいお金とのかかわり方を主体的に見出そうとしている。	考査	考査 感想文	感想文
	給与のしくみ	・給与明細を見てみよう ・給与に関する税金	a:給与の知識を理解する。 b:学んだ知識を自分の人生と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:よりよいお金とのかかわり方を主体的に見出そうとしている。	考査	考査 感想文	感想文
3	節税	・所得税と住民税 ・銀行とは	a:所得税と住民税のしくみ、銀行のしくみを理解する。 b:学んだ知識を自分の人生と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:よりよいお金とのかかわり方を主体的に見出そうとしている。	考査	考査 感想文	感想文

	生命保険と投資	・生命保険の大きな種類 ・投資のしくみ	a:生命保険と投資のしくみを理解する。 b:学んだ知識を自分の人生と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:よりよいお金とのかかわり方を主体的に見出そうとしている。	考査	考査 感想文	感想文

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度